

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米FOMCを控えて緩和策縮小への思惑からドル高・レアル安となる展開でした。朝方は、先週末のレアル安の流れから2.15近辺で始まった後も週次サーベイで成長率見通しやインフレ見通しが共に悪化したことからレアル売り優勢な地合いは続き、2.16台へレアルじり安となりました。引けにかけてレアル安値を更新し、一時2.17台での取引となったところで先物レアル買いに相当するスワップ介入が実施され2.15台へレアルは買い戻されましたが、結局2.16台後半で引けています。

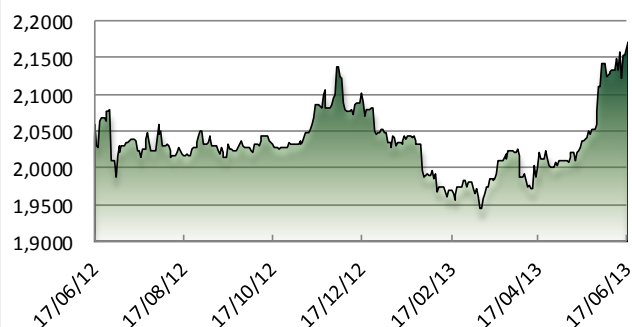
中銀は昨日レアル買い介入を実施してきましたが、今回もレアル安値更新を受けて介入した形となっています。基本的なスタンスとして日々のボラティリティを抑えることが目的であって一定レベル以上のレアル安を阻止しようという狙いはあまり強く感じません。トンビニ中銀総裁は為替レートは柔軟であり続けると述べており、介入スタンスと併せると緩やかなレアル安であれば許容する印象を持たせます。また、総裁は利上げに制限はないと述べてインフレを抑え込む強い意志とタカ派姿勢を強調しており、インフレ退治の主要ツールが金利であることを示唆しています。市場は当局がレアル安によるインフレへの影響をそれほど考慮していないと受け止める可能性が高く、今後もレアル安圧力は熾り続けるでしょう。

## マーケットデータ

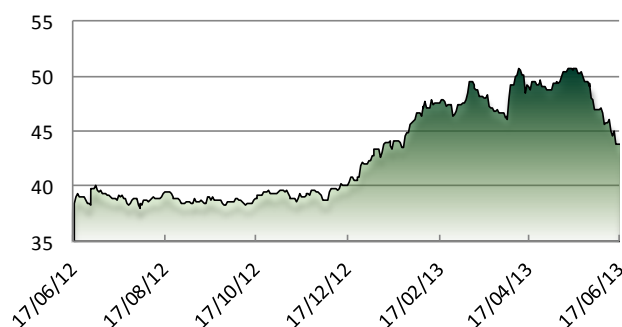
Indicator	Unit	6月14日	6月17日	前日比	5月17日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	43,72	43,53	-0,19	50,71	-7,18
USD / BRL Spot	BRL	2,1516	2,1712	+0,0196	2,0352	+0,1360
USD / JPY Spot	JPY	94,31	94,51	+0,20	103,21	-8,70
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	49.332	49.089	-243	55.164	-6.075
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	150,8	161,1	+10,3	127,1	+34,0
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	10,62	10,87	+0,25	9,26	+1,61
DI Future Jan14 (金利先物)	%	8,75	8,88	+0,13	8,10	+0,78
3 Months US Dollar Libor	%	0,273	0,273	+0,000	0,274	-0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	286,2	286,3	+0,1	287,6	-1,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。